# MATERIAL & FUNCTION

## Material

### TK210

強度と耐久性に優れた合金で、硬く弾く打球感が特徴の素材です。

### ST21

高強度の合金で球離れの良い打球感。爽快な手応えを得ることができます。

### HS700

神戸製鋼で開発された金属バット専用素材"HS700"。強度や耐久力などのバット特性を高めるため、ミクロ組織や微妙な温度条件にまでこだわった素材です。

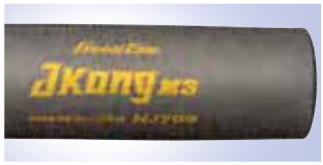
### ZX70

HS700と比較して「柔らかい」「材料の伸びがある」素材。比較的柔らかい打感でしっかり打つことができます。

### Z7C

強度と材料伸びのバランスに優れ、安定した性能をもたらします。

### NJ703




強度、耐力を高めた合金で、仕様設計の自由度のある素材です。

### NJ703β

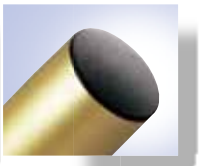
強度、耐力を高めた合金NJ703を、よりバットに適するよう改良を加えた素材です。

## Function

### MSプラグ

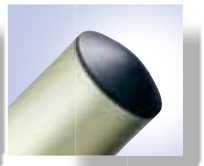
SELECTシリーズに装着。各タイプに適合した重量設計のキャップで、全体バランスを調整します。

### Fプラグ



キャップの重量を抑え、全高を平らに設計することで、バット先端部を軽量化。ヘッドの爽快な振り抜きを実現します。

### Mプラグ



実際の重量はもちろん、外観形状でも軽量感を創出。さらなる振りやすさを体感できます。

### D・Cプラグ

16㎜ものくぼみを設定することで、バット先端部を一段と軽量化。本体先端の絞りと併せて、軽さと耐久性を両立させました。また、従来キャップより硬質・高強度の樹脂を採用。優れた打球感を実現します。

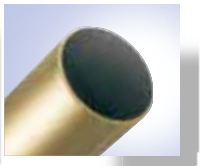
### L・Cプラグ

深いくぼみはそのままに、キャップ自体をさらに軽量化。先端が軽くなり、振り抜きやすさを実現。

### T1・T2・T3プラグ

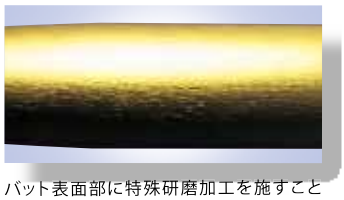
ミズノプロオーダーシリーズに装着。重量の異なる3種類のキャップで好みのバランスに調整します。

### GSプラグ



キャップの質量と、バット先端部構造によって、爽快な振り抜き感と打球音を両立させます。

### 縦研磨加工



バット表面部に特殊研磨加工を施すことで、ボールのスピンが強烈なものに。さらに鋭い打球と良好な打撃感を生み出します。

## ⚠取扱い上のご注意

### 安全にご使用いただくために、必ずこの説明書をお読みください。

**木製バット**

❶ボールにあったバットを使用してください。たとえば軟式用のバットで硬式ボールやソフトボールを打つと、へこみ・折れが生じます。
❷石や地面をたたいたり、タイヤをたたくような練習はしないでください。
❸バッティングセンターでの使用には適しておりませんので、使用しないでください。
❹ボールを打つときは、マーク面を上か下にして打ってください。
❺打芯をはずした打ち方をしますと、折れる場合があります。
❻バットが濡れたときは、水分をふき取ってください。
❼バットを使用する前には、折れ、割れ、はがれなどの異常がないことを確かめてください。
❽バットを保管するときには、湿気の多いところはさけてください。
❾ノック用バットはノック専用として設計しておりますので、バッティングには使用しないでください。また、素材も軽いものを選定しているため、一般用のものと比べ、打球部のへこみ、割れなどの現象が短期間で発生しますので、使用する前に異常がないことを確かめてください。
❿万一、バットが破損したときには、折れ口に触れないでください。

消費生活用製品PLセンター　TEL.0120-11-5457

（全日本野球バット工業会共通説明書）

**金属バット・カーボンバット**

バットは正しく安全にご使用ください。誤った使用をするとへこみ・曲がりなどの異常が生じます。また、バットの耐久性には限度があり、使用回数が重なると疲労・劣化現象によりき裂、へこみ、はがれなどが生じます。異常が生じた場合には、使用しないでください。

❶使用前には、バットの各部に異常がないことを確かめてください。
❷バットに表示された硬式・軟式・ソフトボールなどの用途にあったボールに使用してください。用途以外のボールに使用したり、石や地面をたたいたりしないでください。タイヤをたたくような練習も早期に破損等を招く原因になります。
❸より長くご使用いただくために、打球点が集中することを避け、バットは打撃面をかえて打ってください。また、使用された後は、土・砂・石灰などをきれいにふいてください。
❹バッティングセンターの使用には適していませんので、使用しないでください。
❺万一、バットが破損したときは、折れ口に触れないでください。

＊ミズノの金属製バット、および繊維強化プラスチック製バットは、すべてSGマーク対象品です。

（製品安全協会・全日本野球バット工業会・ミズノ株式会社）

**硬式金属バットのルール**

公認野球規則(3・02【注3】②)より抜粋／質量の制限―バットの質量は、900g以上とする。…と定められています。
900g以上にはグリップテープも含まれています ので、グリップテープを交換する場合はバットの質量が不足することのないようご注意ください。

# Technology

### 四層構造

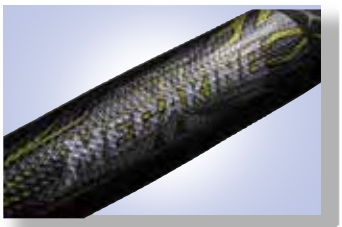
従来の三層構造の中間層にもうひとつのFWパイプを内蔵。本体強度の安定化と同時に壁面のたわみ量をアップさせることで、驚異の反発力を実現しました。

### ビヨンドマックス構造

軟らかい高反発素材を打球部に装着することでボールの変形を抑制。バットの反発係数を高め、さらなる飛距離アップをもたらします。

特許3607257

### ビヨンドマックス・バンプ構造



ビヨンドマックスの打球部表面に凸部を設けることにより、ボールの食いつき感がアップ。打球を運ぶ感触で、狙い通りのバッティングを演出します。(3号ゴムボール用バットのみ)

### ビヨンドマックス・オーバル構造

打球部の芯材を楕円形にすることで、ボールの接地面を拡大。打球が前方へ飛びやすくなり、芯を外してもライナー性の強い当たりを生み出します。

### デュアルウエイトテクノロジー

### スイングバランス

## スイングバランスとは、バット選択の確かな基準です。

スイングバランス。それは、バットそのものの重さではなく、バットを振った時に体感する重さのこと。このスイングバランスの導入によって、サイズや質量、形状などに頼らず、選手の体力や打撃スタイルに応じたバット選びが可能になりました。

## 打者の好みに合わせて、3種類のバランスが選べます。

グリップエンド部分とヘッド部分の質量配分の違いで、スイングバランスが決まります。質量配分がバット先端に近ければトップバランス、中央部ならミドルバランス、手元ならカウンターバランスとなり、カタログ上ではそれぞれT・M・Cの英文字で表記されています。

C
●グリップエンド側に質量配分した場合
→カウンターバランス(アベレージヒッター向き)
バットのバランスが手元にあり、バットコントロールが容易で、シャープなスイングが可能になります。

M
●中央に質量配分した場合
→ミドルバランス(ミドルヒッター向き)
バットのバランスを中間に設定。ロングヒットもねらえる、中距離打者向けのバットです。

T
●ヘッド部分に質量配分した場合
→トップバランス(ロングヒッター向き)
バットのバランスを先端におき、ボールに負けないヘッドの効いたスイングを可能にします。